2022 年度 事業報告書

一般社団法人全国圧入協会

1. 圧入工法普及事業

1-1. 圧入工法技術講習会

CPD・CPDS(継続教育)認定プログラムのオンライン講習会を 16 回開催、403 名の受講があった。

(1) 定期講習(有料)

プログラム名	開催日	受講者
	2022年5月18日(水)	33 名
	ッ 5月27日(金)	18 名
圧入工法技術講習会	" 6月22日(水)	18名
(基本編)	" 7月6日(水)	12 名
	" 8月3日(水)	14 名
	全5回開催	計 95 名
	2022年5月25日(水)	23 名
	" 6月15日(水)	19名
圧入工法技術講習会	" 6月29日(水)	15 名
(建設 ICT・災害対策・国土強靭化)	" 7月13日(水)	11 名
	" 8月31日(水)	20 名
	全5回開催	計 88 名

(2) 中国地区5県の建設技術者を対象とした講習 (無料)

国土交通省中国地方整備局との災害復旧に関する支援協定を 2022 年3月に締結したことを受け開催した。

プログラム名	対象	開催日	受講者
	広島県	2022年6月17日(金)	56 名
	岡山県	〃 6月24日(金)	33 名
最新の建設 ICT 技術 〜災害復旧・防災・国土強靭化対策に	山口県	ッ 7月1日(金)	24 名
有効な施工事例	島根県	ッ 7月8日(金)	19 名
1,77,4 3,7,5	鳥取県	ッ 7月15日(金)	18名
		全5回開催	計 150 名

(3) 近畿地区の建設技術者を対象とした講習 (無料)

(一社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部の後援を受け開催した。

プログラム名	開催日	受講者
圧入工法技術講習会 (近畿地区限定講習)	2022年7月27日(水)	70 名

1-2. 現場見学会

CPD・CPDS(継続教育)認定プログラムの座学 (圧入技術の基礎知識と現場概要) および現場見学を以下のとおり開催した。

現場	発注者	主催	開催日	参加者
島根県 神戸川	国土交通省 中国地方整備局	中国支部	2022年11月24日(木)	52 名
福岡県 久留米市 県営ため池(八ノ江地)	福岡県	協会本部	" 12月2日(金)	67 名
島根県 江の川	国土交通省 中国地方整備局	中国支部	2023年2月22日(水)	68 名
			全3回開催	計 187 名

1-3. 展示会

展示会名	場所	開催日	協会ブース 来場者
E E 東北'22	仙台市	2022年6月1日(水)・2日(木)	約 150 名
建設技術フェア 2022 in 中部	名古屋市	" 10月4日(火)・5日(水)	約 130 名
九州建設技術フォーラム 2022	福岡市	" 10月11日(火)・12日(水)	約 60 名
建設技術展 2022 近畿	大阪市	〃 11月9日(水)・10日(木)	約 240 名
		全4回出展	計約 580 名

1-4. 他団体主催の技術講習会への講師派遣(各会1名)

主催者(開催場所)	講習会名	開催日	受講者
東京都水道局(世田谷区)	令和4年度 配水本管 工事技術支援研修	2022年6月30(木)	65 名
(一社)全国基礎工事業団体 連合会(千代田区)	鋼管杭施工管理士 技術者育成講習会	" 8月21(日)	33名
		全2回派遣	計 98 名

2. 委員会

2-1. 企画委員会

(1) オンライン方式で7回開催した。 2022年9月15日、10月20日、11月17日、12月22日、 2023年1月25日、2月9日、3月20日

(2) 主な取組み

① 建設業法施行規則に基づく登録基幹技能者制度について

登録圧入工基幹技能者講習および実施機関として当協会が、2022 年 4 月 19 日に 国土交通大臣により登録された。同講習の実施は技能委員会に移管済み。 ② 建設業法に基づく許可業種区分の見直しに係る要望

建設業法に基づく許可業種区分の「とび・土工工事業」から「基礎ぐい工事業」を分離・独立させることを要望するもの。2022 年 8 月 24 日、当協会および(一社)日本基礎建設協会、(一社)全国基礎工事業団体連合会、(一社)コンクリートパイル・ポール協会の 4 団体会長から国土交通省 不動産・建設経済局 長橋和久 局長に要望書を提出した。

- ③ 企画委員会運営の円滑化のため委員会事務局の体制強化
- ④ 専門工事企業の施工能力等の見える化評価制度に関する企画、河川工事の施工時期の平準化、支部制の検討など

2-2. 技術委員会

- (1) ハイブリッド方式で3回開催した。 2022年6月28日、2023年1月17日、3月15日
- (2) 主な取組み
 - ① 900 ハット形鋼矢板(45H・50Hの単独・WJ併用圧入、硬質地盤クリア工法)標準 歩掛化について、発注案件の収集および国土交通省との協議を進めた。
 - ② 圧入標準積算資料 2022 年度版(全 10 種類)を発行
 - ③ 硬質地盤クリア工法の施工実績調査の実施
 - ④ 災害事例・ヒヤリハット事例は、16件の提供を受け協会内で共有した。
 - ⑤ 労働災害防止提案 MM システムでは、2 件の提案を受け対応を完了させた。 注: MM (Man Machine) システムは、労働災害を防止するため、機械や設備に関 する安全上の問題や改善等をメーカーへ提案し、協同して解決する仕組み。
 - ⑥ 国際圧入学会(IPA)の「オペレーターの技量と経験が圧入工法の施工性に及ぼす 影響」に関する調査・研究について、同学会の技術委員会と連携して推進した。

2-3. 技能委員会

- (1) ハイブリッド方式で3回開催した。 2022年6月22日、9月29日、2023年2月9日
- (2) 主な取組み
 - ① 2022 年度登録圧入工基幹技能者講習の実施

第1回目の登録圧入工基幹技能者講習を 2022 年 9 月 10 日(土)・11 日(日)に東京・大阪の 2 会場で開催した。修了試験の合否判定の結果、176 名が合格し、登録圧入工基幹技能者となった。

② CCUS (建設キャリアアップシステム) 圧入技能者の能力評価の実施

圧入技能者能力評価基準が、2022 年 9 月 13 日に国土交通大臣により認定された。能力評価業務は、本部事務局で行うこととし、(一財)建設業振興基金等と準備

を進め、2023年3月1日より、当協会は圧入技能者の能力評価実施団体として能力評価申請の受付を開始した。3月31日時点での申請者数は89名となった。

③ 2023 年度登録圧入工基幹技能者講習の準備 開催日を 2023 年 8 月 26 日(土)・27 日(日)として準備を開始した。

2-4. 表彰委員会

- (1) ハイブリッド方式で2回開催した。 2022年4月13日、12月16日
- (2) 主な取組み
 - ① 2022 年度第7回 JPA 表彰について、応募のあった45件の審査を行い、圧入技術表彰では、現場部門賞4件、オペレーター部門賞5件、映像表彰では、写真部門賞18件、動画部門賞5件の授賞を決定した。受賞一覧は付録に記載する。
 - ② 2023 年度第8回 JPA 表彰の募集を行い38件の応募があった。

3. 支部

- 3-1. 中国支部
 - (1) 中国支部会議をハイブリッド方式で2022年12月5日に開催した。
 - (2) 中国支部幹事会をハイブリッド方式で2回開催した。 2022年8月2日、2023年1月23日
 - (3) 島根県神戸川、島根県江の川の現場見学会を主催した。

4. 本部

4-1. 講習・試験

(1) 杭圧入引抜機・硬質地盤圧入機特別教育(学科)の定期講習

開催日	受講者
2022年4月9日(土)・10日(日)	39名
2022年4月23日(土)・24日(日)	36名
2022年4月25日(月)・26日(火)	30名
2022年5月21日(土)・22日(日)	27 名
2022年10月15日(土)・16日(日)	17 名
2022年10月29日(土)・30日(日)	18名
2022年11月12日(土)・13日(日)	23 名
全7回開催	計 190 名

(2) 杭圧入引抜機・硬質地盤圧入機特別教育の臨時講習

開催日	受講者
2022年4月27日(水)・28日(木)	9名
2022年7月14日(木)・15日(金)	9名
2022年8月9日(火)・10日(水)	8名
全3回開催	計 26 名

- (3) 圧入施工技士試験は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
- (4) 鋼管杭施工管理士検定試験委員会に参画して同検定試験を運営

4-2. 災害復旧に関する支援協定

締結済みの協定については、運用向上を図るべく協議を行った。また、新たな協定締結に向けた取組みを進めた。締結済みの協定は以下のとおり。

- ① 大規模災害時の復旧支援活動に関する協定書(2015年7月24日高知県と締結)
- ② 災害時における中部地方整備局管内の災害応急対策業務の情報提供等支援に関する協定書(2019年3月18日締結)
- ③ 災害時における中国地方整備局管内の災害応急対策業務の情報提供等支援に関する協定書(2022年3月8日締結)

4-3. その他

- (1) 圧入工法設計・施工指針、工法パンフレット等の販売
- (2) 協会広報誌「圧入ジャーナル」を3回発行
- (3) 協会ホームページの更新、国土交通省等からの情報配信など
- (4) ブロック会議は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止

5. 会議

5-1. 社員総会

(1) 2022 年度(第6回)定時社員総会

日時: 2022年6月9日(木) 13:30~15:17

場所:大手町サンケイプラザ3階(東京都千代田区大手町1-7-2)オンライン参加型 議決権行使状況:社員 212 名のうち会場出席 15 名、書面表決8名、表決委任157名 以下の全議案が承認された。

第1号議案 2021年度事業報告並びに決算報告

第2号議案 2022 年度事業計画並びに予算案

第3号議案 2022・2023年度理事・監事選任

第4号議案 定款一部変更

5-2. 理事会

(1) 2022 年度第1回理事会

日時: 2022 年 4 月 21 日(木) 10:00~11:45

場所:IPC 国際圧入センター セミナールーム ハイブリッド方式

議事:2022 年度(第6回)定時社員総会の付議議案の審議 など

(2) 2022 年度第 2 回理事会(臨時書面決議)

日時: 2022 年 5 月 31 日(火)

議事:定款一部変更(副会長の定員数追加)

(3) 2022 年度第 3 回理事会

日時: 2022年6月9日(木) 14:48~15:00

場所:大手町サンケイプラザ3階(東京都千代田区大手町1-7-2)ハイブリッド方式

議事:会長・副会長の選任 など

(4) 2022 年度第 4 回理事会

日時: 2022年11月16日(水) 10:00~11:00

場所:IPC 国際圧入センター セミナールーム ハイブリッド方式

議事:技能委員会委員長の選任、表彰委員会規程の変更、中間事業報告 など

6. 会員の状況

	2023年3月31日現在	2022年3月31日現在	増減
正会員	215 社	212 社	+ 3
協賛会員	52 社	51 社	+ 1
賛助会員	4 社 5 団体	4 社 5 団体	± 0
合計	271 社 5 団体	267 社 5 団体	+ 4
特別会員	10名	9名	+ 1

正会員:入会7社、退会1社、除名3社(2022年6月9日社員総会決議)

協賛会員:入会3社、退会2社

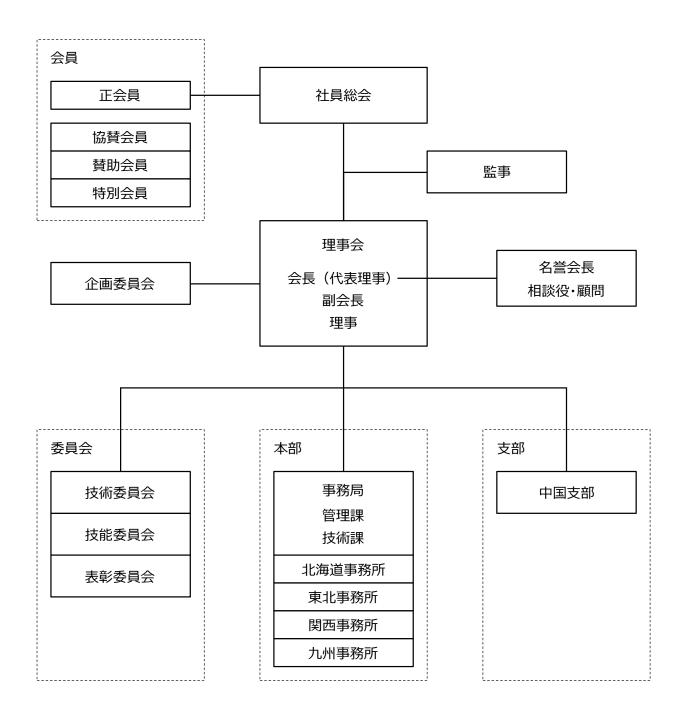
特別会員:入会1名

以上

付属資料

組織図

2023年3月31日現在



役員 (理事・監事) 名簿

任期 2022 年 6 月 9 日から 2024 年度の定時総会終結まで

順不同・敬称略

		1 .	1tl\\r
No.	役職名	氏 名	所 属
1	会 長 (代表理事)	森 永 教 夫	一般社団法人全国圧入協会 特別会員
2	副会長	樋口 佳行	土保産業株式会社 代表取締役
3	副会長	藤田学	ジオテック株式会社 取締役会長
4	副会長	森 致光	株式会社藤井組 代表取締役
5	副会長	西川 昭寛	株式会社技研施工 代表取締役社長
6	理事	菅野 守雄	株式会社第一基礎 代表取締役
7	理事	中村 栄吉	共栄産業株式会社 代表取締役
8	理事	遠 藤 剛	株式会社遠藤工業 代表取締役
9	理事	小林 峰幸	有限会社瑞穂重機 取締役副社長
10	理事	勝 野 宜 由	株式会社角藤 取締役
11	理事	大上 由美子	株式会社元栄組 代表取締役
12	理事	光 常 正 義	光洋重機建設株式会社 専務取締役
13	理事	梶川 光宏	株式会社梶川建設 代表取締役
14	理事	小澤智久	株式会社小澤土木 代表取締役社長
15	理事	吉田 俊司	吉田重機建設株式会社 会長
16	理事	横山 弘介	株式会社横山基礎工事 代表取締役
17	理事	竹 原 弾	有限会社タケハラ工業 専務取締役
18	理事	上山 雅樹	株式会社ウエヤマ 代表取締役
19	理事	板倉 広明	株式会社出雲技研 代表取締役社長
20	理事	宮崎 健治	宮﨑基礎建設株式会社 代表取締役
21	理事	埴生 健一	株式会社東洋商行 代表取締役社長
22	理事	比嘉俊浩	株式会社丸浩重機工業 代表取締役
23	理事	白﨑 賢市	株式会社佐藤重機建設 代表取締役
24	監 事	見波潔	村本建設株式会社 専務執行役員
25	監事	松永 弘子	株式会社﨑山組 代表取締役

企画委員会名簿

2023年3月31日現在

順不同・敬称略

No.	役職名	氏 名	所属
1	委 員 長	森 致光	株式会社藤井組 代表取締役
2	副委員長	坊 伸彦	株式会社技研施工 常務取締役
3	委 員	桃野 耕一	ジオテック株式会社 代表取締役社長
4	委 員	樋口 和宏	土保産業株式会社 総務部
5	委 員	鈴木 詳輝	株式会社梶川建設 取締役
6	委 員	板 倉 広 明	株式会社出雲技研 代表取締役
7	委 員	小 原 達 也	株式会社角藤 土木営業部 東京営業所長
8	委 員	川 辺 守	株式会社技研製作所 総務部担当部長
9	委 員	戸田 健二	株式会社技研施工 社長室室長
10	事務局リーダー	畑 中 正	株式会社藤井組 特任部長
11	事務局サブリーダー	森澤 哲也	一般社団法人全国圧入協会 技術課課長
12	事務局	松崎淳	株式会社技研施工 管理部部門リーダー

技術委員会名簿

2023年3月31日現在

順不同·敬称略

No.	役職名	氏 名	所 属
1	委 員 長	藤 田 学	ジオテック株式会社 取締役会長
2	副委員長	板倉 広明	株式会社出雲技研 代表取締役
3	副委員長	白﨑 賢市	株式会社佐藤重機建設 代表取締役
4	委 員	竹 原 弾	有限会社タケハラ工業 専務取締役
5	委 員	遠 藤 剛	株式会社遠藤工業 代表取締役社長
6	委 員	光 常 正 義	光洋重機建設株式会社 専務取締役
7	委 員	埴生 健一	株式会社東洋商行 代表取締役社長
8	委 員	一木 靖賢	株式会社イチキ 代表取締役社長
9	委 員	大 倉 宏 木	渡辺アーステック株式会社 管理部長
10	委 員	鈴木 詳輝	株式会社梶川建設 取締役
11	委員	戸田 健二	株式会社技研施工 社長室長
12	委 員	上明戸 智行	丸井重機建設株式会社 課長
13	委 員	小 原 達 也	株式会社角藤 東京営業所長
14	委 員	樋口 雄久	土保産業株式会社 課長
15	委 員	樋口 和宏	土保産業株式会社 総務部

技能委員会名簿

2023年3月31日現在

順不同·敬称略

No.	役職名	氏 名	所 属
1	委 員 長	小澤 智久	株式会社小澤土木 代表取締役社長
2	顧問	日下部 治	国際圧入学会 専務理事
3	副委員長	白﨑 賢市	株式会社佐藤重機建設 代表取締役
4	委 員	松本樹典	国際圧入学会 副会長/金沢大学名誉教授
5	委 員	岡田 充弘	株式会社技研製作所 エンジニアリング課参事
6	委 員	川 辺 守	株式会社技研製作所 総務部担当部長
7	委 員	高萩 啓生	株式会社技研製作所 工法事業部部長
8	事務局リーダー	高 田 慶	株式会社佐藤重機建設 総合技術部課長
9	事務局サブリーダー	岡 宗 慧 麗	一般社団法人全国圧入協会 管理課

表彰委員会名簿

2023年3月31日現在

順不同·敬称略

No.	役職名	氏 名	所 属
1	委員長	岡原 美知夫	一般社団法人鋼管杭・鋼矢板技術協会 代表理事
2	委 員	日下部 治	国際圧入学会 専務理事(前会長)
3	委 員	岩 見 吉 輝	一般社団法人日本建設機械施工協会 事務局長
4	委 員	外 野 雅 博	株式会社日刊建設通信新聞社 コミュニケーション・デザイン局長
5	委 員	樋口 佳行	土保産業株式会社 代表取締役 一般社団法人全国圧入協会 副会長
6	委 員	大 平 厚	株式会社技研製作所 取締役副社長 株式会社技研施工 代表取締役会長

中国支部幹事会名簿

2023年3月31日現在

順不同·敬称略

No.	役職名	氏 名	所 属
1	支部長	竹 原 弾	有限会社タケハラ工業 専務取締役
2	幹事	上 山 剛	株式会社ウエヤマ 常務取締役
3	幹事	矢 野 潤	株式会社出雲技研 取締役
4	幹事	樋口 卓則	有限会社タケハラ工業 相談役
5	事務局	赤名知利	エムシー中国建機株式会社 常務取締役

2022 年度第7回JPA表彰受賞一覧

圧入技術表彰 現場部門賞 5件

企業名	工事名
	1 11
株式会社藤井組	湯浅御坊道路 川辺工事
株式会社出雲技研	令和2年度米子道路福市地区改良他工事
株式会社技研施工	出光興產㈱高松油槽所 側方流動対策工事
株式会社佐藤重機建設	高速 1 号羽田線(東品川桟橋・鮫洲埋立部)更新工事
株式会社佐藤重機建設	ため池等整備事業(用排水)八ノ江地区 護岸工事

圧入技術表彰 オペレーター部門賞 1件

企業名	オペレーター名
株式会社技研施工	森下 武司

映像表彰 写真部門賞 24件

企業名	タイトル
株式会社 SR 基工	安全・確実・準則厳守
株式会社 SR 基工	崩壊を防げ
土保産業株式会社	僕らはこの仕事が好き!
共栄産業株式会社	水との闘い
株式会社松原興業	空に羽ばたく道になれ!!
宮﨑基礎建設株式会社	鋼矢板は続くよ どこまでも
株式会社藤井組	富士山を横目に
株式会社藤井組	淀川にそびえ立つ鋼矢板
株式会社藤井組	密な打合、計画で広がる可能性
株式会社技研施工	~安全かつ快適な暮らしへ~
株式会社大興鋼業	頑固な地盤でも慌てず、汚さず!一歩ずつ!
株式会社角藤	お静かに・・・(在宅ワーク中です)
株式会社角藤	都市交通維持と防災・減災に挑む!
株式会社角藤	圧入技術を集結し、安心・安全を護る
株式会社梶川建設	生まれ変わる力強い土台
株式会社梶川建設	こんな狭い場所でも
株式会社梶川建設	富田林事務所初ジャイロプレス工法
株式会社梶川建設	生まれ変わる力強い土台
株式会社梶川建設	ヤタガラスの視点
株式会社梶川建設	河川完全攻略
株式会社梶川建設	都市河川の強い味方
吉田重機建設株式会社	円形締切に不可能無し
株式会社佐藤重機建設	1433 本施工完了!永遠に支える基礎であれ!
株式会社佐藤重機建設	疾走!Max ときを止めない!社会インフラ整備中!!

映像表彰 動画部門賞 3件

企業名	動画タイトル
石橋建設興業株式会社	若手技能者、技術者を中心とした鋼矢板圧入工法の社内勉強会
株式会社出雲技研	防災行進曲
株式会社技研施工	国道 219 号再生!三大急流球磨川に挑む!